# 令和5年度の防災事業の実績(見込)等について

# I 令和5年度の防災事業の実績(見込)について

#### 1 非常用備蓄食糧等の整備

(決算見込: 4,604 千円)

食糧及び生活必需品備蓄

区 分	購入数	5年度末	目標値
災害救助用クラッカー(食)	9, 100	51, 100	55, 510
ビスコ (食)	4, 500	20, 100	26, 100
おこげ (食)	1,800	10, 800	10, 800
おかゆ(食)	2, 400	9, 440	14, 240
液体ミルク (240m1) (本) ※	720	630	_
飲料水 (500m1) (本)	2,880	17, 280	
毛布(枚)	_	16, 062	_
紙オムツ (大人・小人) (枚)		8, 200	
生理用ナプキン(枚)※		16, 912	_

# ○目標値の考え方

令和6年1月1日現在 人口 68,866人 目標値の算出基準 人口 69,500人

- ① 避難者を全人口の30%、熱源使用不能状態が2日間続くと想定。
- ② 必要とされる初期応急食糧数量(2日間のうち最初の1食は発災直後であり考慮せず、2日間で5食とした。)104,250食に帰宅困難者対応分2,400食(800人×3食)を加え合計106,650食を備蓄目標に設定。

【飲料水・米・生活必需品については、麒麟麦酒㈱を始め 19 事業所と協定を締結】

#### 2 耐震診断・改修費等補助事業

(決算見込:診断 802 千円、改修 1,000 千円、住宅除却 2,000 千円、耐震シェルター300 千円、ブロック塀等撤去 443 千円)

#### ■耐震診断

令和5年度	
件数	決算見込
17 件	802 千円

#### 実績

年度	件数
令和元年度	14 件
令和2年度	22 件
令和3年度	12 件
令和4年度	11 件

#### ■耐震改修

令和5年度	
件数	決算見込
1件	1,000 千円

#### 実績

2 4/1/2	
年度	件数
令和元年度	2 件
令和2年度	2 件
令和3年度	2 件
令和4年度	2 件

#### ■住宅除却

令和5年度		
件数	決算見込	
10 件	2,000 千円	

#### 実績

年度	件数
令和元年度	5件
令和2年度	3 件
令和3年度	7件
令和4年度	3 件

# 資料 3

# ■防災ベッド … 申請なし

実績

年度	件数
平成 27 年度	1 件

令和5年11月27日(月)

#### 実績

実施

#### ■耐震シェルター

令和5年度	
件数	決算見込
1 件	300 千円

#### 実績

年度	件数
令和3年度	1件

#### ■ブロック塀等撤去

令和5年度	
件数	決算見込
8件	443 千円
	_

#### 実績

年度	件数
令和元年度	10 件
令和2年度	10 件
令和3年度	8件
令和4年度	5件

(決算見込 800 千円)

# 3 空家解体促進費補助事業

■耐震改修相談会

# ■空家解体促進費補助金

令和5年度		
件数	決算見込	
4件	800 千円	

# 実績

年度	件数	
令和2年度	8件	
令和3年度	11 件	
令和4年度	9件	

# 4 職員による訓練

■水防訓練

【日時】令和5年6月11日(日)午前9時から10時30分まで

【内容】土のう造り(積土俵工及び月の輪工)

■総合防災訓練

【日時】令和5年9月2日(土)午前8時30分から11時30分まで

【内容】非常呼集訓練、避難所開設訓練、給水訓練、救護所開設訓練、炊き出し訓練、避難誘導訓練、災害ボランティア本部設置訓練、瓦礫除去訓練、倒壊家屋等からの救出訓練、ヘリコプターによる救出訓練 等

# 5 地域防災リーダー養成講座

■新規講座(修了者:52名)

○第1回 令和5年5月7日(日)

【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏

【内容】講義「災害から命と暮らしを守るためにできることからはじめよう!」 グループワーク「災害時の地域の課題を知り、防災活動メニューを考えよう!」

○第2回 令和5年5月13日(土)

【講師】名古屋大学減災連携研究センター 准教授 平山 修久 氏

【内容】防災講演会「水害から身を守るために」 ※受講者以外の市民も参加

○第3回 令和5年7月2日(日)

【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏

【内容】講義「できることからはじめよう! 避難所運営の知恵袋」 グループワーク「災害時の地域の課題を知ろう!」

# ■フォローアップ講座(受講者:37名)

- ○第1回 令和5年5月13日(土) 防災講演会 ※受講者以外の市民も参加
- ○第2回 令和5年11月5日(日)

【講師】認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード常務理事 浦野 愛 氏

【内容】講義「避難所運営のポイント」

グループワーク「避難所運営のポイントを学ぶ」(実地訓練)

# 6 地域の自主防災訓練実績(令和6年1月4日時点)

地区	実施町内会数	ブロックでの実施	参加者数※
西枇杷島	0 町内会	10 ブロック	892 人
清洲	6 町内会	8ブロック	942 人
新川	3 町内会	5 ブロック	434 人
春日	0 町内会	4ブロック	501 人
合計	9 町内会	27 ブロック	2769 人

※実績報告書が未提出のブロック等については、参加予定人数を計上。

#### 【主な訓練内容】

避難訓練、初期消火訓練、AEDを使用した救命訓練、三角巾による応急手当訓練、簡易担架を使用した救急訓練、防災資機材の点検、ハザードマップの確認、要支援者に対する避難情報伝達訓練、煙体験ハウス など

# 7 自主防災組織強化事業

# ■自主防災組織補助金

(決算見込 ハード 5, 490 千円、ソフト 15 千円)

申請数(令和6年1月4日現在) 36件(27ブロック)

 【内訳】防災資機材購入事業 (ハード事業)
 申請数 35件(26ブロック)

 自主防災組織活性化事業 (ソフト事業)
 申請数 1件( 1ブロック)

※ハード事業・ソフト事業を両方活用したブロック…なし

#### ■消火器の消火薬剤詰め替え費補助金

(決算見込 208 千円)

申請数(令和6年1月4日現在) 11件

# 8 治水対策事業

#### ■雨水ポンプ場改築事業

(決算見込 581,000 千円)

ポンプ場の改築及び更新のための工事を行った。

堀江ポンプ場 : 改築及び更新工事 決算見込 321,000 千円豊田川ポンプ場: 改築及び更新工事 決算見込 260,000 千円

# ■幹線管渠整備事業

(決算見込 375,639 千円)

	区分	計画延長	令和5年度	
	土田排水区	□2.4m×1.2mほか L=約484m	土田幹線整備工事(L=約30m)、付帯工事(側溝移設な ど)、占用物件移設補償	
	水場川右岸 排水区	□2.7m×2.7mほか L=約300m	水場川右岸第1幹線整備工事(L=約34m)、占用物件移 設補償	

# ■清洲橋架け替え事業【県事業】

橋台躯体工及び埋蔵文化財発掘調査を行った。

# ■枇杷島橋架け替え事業【県・名古屋市事業】

令和5年度の仮橋への切り替えを行い、既存の橋の撤去を進めた。

# 9 公共施設等の耐震化事業

■橋梁維持費

(決算見込 107,800 千円)

新川小橋左岸の耐震補強及び補修工事を行った。

# 10 防災センター整備事業

■五条川防災センター整備事業

(決算見込 260,804 千円)

【参考】(総事業費 627,114 千円)

五条川の右岸側の清洲庁舎跡地に指定緊急避難場所、指定避難所及び防災資機材等備蓄施設として の機能を有する防災センターを令和6年7月の供用開始を目指して整備する。

#### 11 雨水管理総合計画の作成

(決算見込 16,170千円)

下水道による雨水浸水対策を計画的に進めるための指針として、当面・中期・長期にわたる対策を実施すべき区域や、目標とする整備水準などを定める計画を本年度作成予定。

# Ⅱ 令和6年度の防災事業の方向性について

# 【ハード事業】

#### 1 治水対策事業

- 雨水ポンプ場改築事業として、堀江ポンプ場及び豊田川ポンプ場の整備を推進する。
- 雨水幹線管渠整備事業として、土田排水区及び水場川右岸排水区の幹線管渠整備を推進する。
- 清洲橋及び枇杷島橋の架け替え事業を推進する。

### 2 公共施設等の耐震化事業

- 新川小橋上部の耐震補強及び補修工事を実施する。
- 市内の15m未満の橋、新川仮橋と稲春橋の計46橋の定期点検を実施する。

#### 3 防災センター整備事業

○ 五条川防災センターが完成後、什器類の購入及び防災資機材を搬入し、速やかに供用開始できるように準備を進める。

#### 4 防災備蓄倉庫整備事業

〇 令和6・7年度の2箇年に分けて、市内15箇所の指定避難所の防災備蓄倉庫を整備し、必要な 資機材を購入する。

# 【ソフト事業】

# 1 自主防災組織強化事業

○ 市内各ブロックの自主防災活動の活性化を図るため、令和6年度~令和8年度の3か年のサイクルで自主防災組織への補助を行う(防災資機材購入や手づくりハザードマップの作成などが対象)。

# 2 水防訓練・総合防災訓練・地域防災リーダー養成講座

○ 水防訓練:6月9日(日)

総合防災訓練:10月5日(土)

地域防災リーダー養成講座:講座3回、フォローアップ講座2回

# 3 耐震診断・耐震改修等事業

- 民間木造住宅の耐震診断、民間木造住宅の耐震改修への補助、民間木造住宅除却への補助により、 民間木造住宅の耐震化率の向上を図る。
- 災害時における避難路の確保や減災、安全確保を目的として、民間ブロック塀等の撤去への補助 を行う。
- 老朽化による危険な空家等の解消を図るため、倒壊又は建築材等の飛散のおそれのある危険な空 家等の解体への補助を行う。

#### 4 備蓄物資の整備

○ 106,650食を目標に、引き続き食料の備蓄を実施する。購入にあたっては、より長期保存が可能な品目等の購入を検討する。